



むつみ

発行日 平成17年11月1日
編集・発行 医療法人 厚生堂 長崎病院
広島市西区三篠町1丁目11番12号
TEL (082)237-3271(代)
FAX (082)239-1657
URL http://www.nagasaki-hp.jp

— 目 次 —

- ヘリコバクター・ピロリ菌と胃潰瘍・・・1
- 新規事業所デイサービスセンターほほえみながさきの紹介・・・2
- 介護教室・・・2
- インフルエンザについて・・・3
- コップ一杯のオシッコからわかること・・・3
- おしらせ・・・4

ヘリコバクター・ピロリ菌と

胃潰瘍

医師 妹尾 直

ピロリ菌とは

胃は食べ物を消化するために強い酸性の胃液を出しています。そんな環境に住める細菌などあるはずがないという考え方が長い間ありました。しかし、一九八〇年代に胃の中に細菌が生息することがあることが証明されました。それがヘリコバクター・ピロリ菌（以下ピロリ菌）です。

ピロリ菌は人間の胃の中に住んでいる細菌であり、この菌が胃潰瘍・十二指腸潰瘍の原因となつていくということが、近年明らかになってきています。長さは4ミクロン（4/1000mm）で2〜3回ゆるやかに右巻きにねじれています。片側（両側の場合もあります）に4〜8本のべん毛がはえています。（図参照）ピロリ菌は胃の粘膜を好んで住みつき、粘液の下にもぐりこんで胃酸から逃れています。

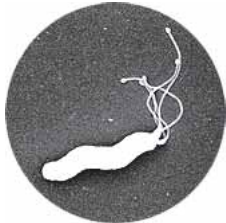


図 ヘリコバクター・ピロリ菌

ピロリ菌の病態と感染率

胃炎（胃の炎症）の原因のほとんどはピロリ菌であるといわれています。ピロリ菌による胃炎では、その部位に白血球という細胞が集まってくるので、炎症がおきているかどうかは白血球の集まり方を見れば分かります。胃の粘膜が削れた場合を「びらん」や「潰瘍」といいます。ピロリ菌による胃炎があるときに特におこりやすいと考えられています。

ピロリ菌の感染率（人口の何%の人が感染しているか）は国によつてずいぶん違います。大まかに言えば、発展途上国で高く、先進国で低くなっています。特に上下水道の普及率の悪い所で高いとされています。日本人では2人に1人、約5千〜6千万人が感染していると考えられています。

診療の流れ

ピロリ菌を検査する方法としては胃力メラを行い、胃粘膜組織を採取して菌を確認する方法と吐く息を採取したり、血液や

便で確認したりする方法があります。息を吐く検査は胃力メラよりは侵襲が少なく楽な検査ですが、胃の中の状態がわからない為に、通常はまず胃力メラで胃の中の状態を確かめ、同時にピロリ菌検査を行います。そしてピロリ菌が検出された場合は、胃の状態を考慮し、除菌治療の検討をおこないます。日本ヘリコバクター学会のガイドラインが除菌治療についての指針（表参照）を示しており、除菌治療導入の参考にしています。

除菌治療と治療の副作用

菌を取り除くための除菌治療は、2種類の抗生物質（アモキシシリン、クラリスロマイシン）と1種類の胃酸を抑える薬（プロトンポンプインヒビター）、計3種類の薬を1週間内服します。これらの除菌治療で約90%の方は除菌が成功します。またこれらの除菌治療で胃・十二指腸潰瘍の再発する確率が大幅に低下すると考えられています。

除菌治療の副作用として最も多いのは、軟便・下痢で約10〜30%、味覚異常・口内炎が5〜15%、皮疹が2〜5%と報告があります。また、頻度は低いですが高度の下痢などで投与を中止する場合があります。

最後に・・・

ピロリ菌は発見から約25年で

歴史が浅く、まだ解明されていないことがたくさんあります。しかし、胃・十二指腸潰瘍に

関与し、悪い影響を与えているのは明白です。また、胃癌の原因としてピロリ菌感染が示唆されており、その関与を解明すべく研究が進んでいます。

現在、除菌治療や胃力メラによる診断能力は、進化の一途をたどっています。胃・十二指腸潰瘍を繰り返す方はもとより、胃痛を繰り返す方にもより、一度胃力メラを受け、ヘリコバクター・ピロリ菌について検査してみてはいかがでしょうか。

表 ヘリコバクター・ピロリ菌 除菌の適応疾患

1	胃潰瘍・十二指腸潰瘍	A
2	胃MALTリンパ腫	A
3	早期胃癌に対する内視鏡的粘膜切除術(EMR)後胃	B
4	萎縮性胃炎	B
5	胃過形成ポリープ	B
6	Non-ulcer dyspepsia(NUD)	C
7	逆流性食道炎	C
8	消化管以外の疾患	C
A	ピロリ菌除菌治療が勧められる疾患	
B	ピロリ菌除菌治療が望ましい疾患	
C	ピロリ菌除菌治療の意義が検討される疾患	

インフルエンザについて

風邪の症状を引き起こす複数の病原体の中でもインフルエンザウイルスにより引き起こされる症状は激しく、合併症を伴い、重症化してしまふことがあります。

インフルエンザは、かかった人のくしゃみ・咳などで空気中に拡散したウイルスを鼻腔や気管などに吸入すると感染します。インフルエンザウイルスに感染すると、発病1〜2日後で39℃以上の高熱をだし、全身の倦怠感、頭痛、腰痛などの全身症状が現れます。それと同時に、や遅れて喉の痛み、咳、鼻水などの呼吸器症状が現れます。熱は、3〜4病日頃から下がり始め、それとともに、全身症状や呼吸器症状も軽快し約1週間で治っていきまふ。時として、気管支炎、肺炎、中耳炎などを併発することがあり、さらに脳症などを引き起こして重症化することがあります。

高齢者においては、肺炎合併率が高く、しばしば致死的であるため、合併した場合には入院治療などの慎重な対応が必要です。

乳幼児では、発病後における神経症状（急激な意識障害、けいれん、嘔吐、頭痛など）を示すようであればすぐ受診が必要です。

インフルエンザにかか

らないようにするため
にワクチン接種をは

じめ、マスクの着用、
うがいや手洗いを



心がけ、十分な睡眠をとり、栄養バランスの良い食事を摂るなどの生活上の注意が必要です。

また治療には、安静や水分補給といった一般療法と解熱鎮痛薬、鎮咳薬などによる対症療法、病原のウイルスに直接作用して効果を発揮する抗インフルエンザ薬が用いられます。一般的に「風邪薬」といわれるのは、発熱、鼻汁、鼻づまりなどの症状を和らげますが、病原ウイルスに対して直接作用するものではありませんし、抗生物質も、インフルエンザウイルスに効くのではなく、他の細菌による合併症を防ぐために使われることがあります。

抗インフルエンザ薬は、発症後48時間以内に投与すると病気の期間と症状の重さを軽減する効果が優れています。早期投与するには、発病初期に病原診断が必要であり、鼻水、喉の粘膜を採取して検査をします。（この検査は約20分で感染の有無が分かります。）

患者様の中にはすぐに受診できない時など、自宅に残っていた薬、あるいは市販の解熱鎮痛薬を使ってしまう場合があります。しかし、インフルエンザは、解熱鎮痛薬の使用は慎重にしなければなりません。特に15歳未満の小児では、インフルエンザウイルスなどのウイルス性疾患に使用してはいけない薬があります。薬剤名や成分を控えておき、インフルエンザ発熱時に使用できるかどうか医師又は薬剤師に確認して下さい。地域の中でインフルエンザが流行

している時期、あるいは身近に感染者がいる場合に、インフルエンザの症状が疑われたら、できるだけ早く医師の診察を受け、適切な治療を受けるようにしましょう。

薬剤師 荻谷 利恵

コップ一杯の「オシッコ」からわかること



普段何気なくしているオシッコは、健康状態を確かめる大切な指標です。

ヒトは1日約1.5ℓの尿を排泄しますが、体の調子が悪ければその尿にも異常が表れます。例えば、血が混じったり、ニオイがいつもと違ったり、激しい痛みを伴うこともありまふ。それでは実際、病院ではどのような検査が行われているのか簡単に紹介します。

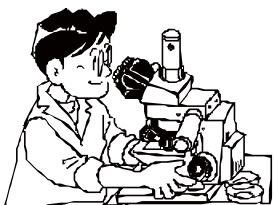
尿検査は、健康診断や外来診察時によく行われているので皆さんにも馴染みのある検査ではないでしょうか。まず色や量など、肉眼で見てわかる異常を探します。次に尿定性試験や、尿沈渣をして体内の異常を調べまふ。一般的によく行われる「尿定性試験」は、試験紙を尿につけて色の変化を視ていまふ。この検査で「蛋白陽性」の時まず疑われるのが腎炎や膀胱炎などの、尿路感染症やネフローゼです。「尿糖」は糖尿病のスクリーニング検査としてもよく用いられていまふ。「尿潜血陽性」でもっ

とも多いのは、膀胱炎や腎炎、腎臓や尿管の結石です。その他「pH」（ペーハー）から全身状態、「比重」は尿の濃さの指標、「白血球」から膀胱炎や尿道炎、「ビリルビン・ウロビリノーゲン」から肝疾患などを知ることができまふ。

「尿沈渣」は、尿を遠心分離して集めた沈殿物を顕微鏡で観察しまふ。沈殿物の種類や量を調べることで様々な病気を診断するための判断材料となりまふ。沈渣の内容物が多かつたり、円柱が見つかった場合は、腎臓や尿路系の病気が疑われまふ。尿検査は、腎臓や尿路系の疾患を発見するのが第一目標ですが、こうした事からその他の器官の機能まで知る事ができまふ。

難しいことを並べまふましたが、自分で簡単に調べることも出来まふ。それはオシッコをしたときに、目で見えて確認することです。ポイントは色、におい、量、回数。まずはこれらがいつもと違う症状が続くようであれば、一度検査を受けてみてはいかでしょうか。

臨床検査技師 上田 典枝



「デイサービスセンター「ほほえみながさき」の紹介

平成17年9月1日に横川三丁目の地において「地域医療」「包括医療」「福祉」の一環として、新しく「デイサービスセンター「ほほえみながさき」(通所介護)」と、グループホーム「あいあいホームながさき」(認知症対応型共同生活介護)がオープンしました。

今回は、従来からある「デイサービスセンター」「ながさき」とは別に、新規オープンした「デイサービスセンター」「ほほえみながさき」について、具体的に紹介させていただきます。

「デイサービス」とは、高齢者の安定した在宅生活を支援し、社会的孤立感の解消のため、食事、入浴、機能訓練、趣味を生かした活動等を受けることができる施設です。当施設では「安定した在宅生活」を基盤として「介護予防」と「自立」をテーマとしています。「介護予防」の定義は、介護保険基本理念より、

(1) 高齢者が要介護状態になることができる限り防ぐ(発生を予防する)こと。

(2) 要介護状態になっても状態がそれ以上に悪化しないようにする(維持・改善を図る)こと。

以上によりその人の生活・人生を尊重し、できる限り自立した生活を送れるよう支援することとあります。

ひとりひとりが自分らしく、活力ある日常生活を追い求めていくと、自己選択・自己決定という言葉がと

ても重要となってきます。「自分の生活スタイルは自分で決める」という考えのもと、デイサービスセンター「ほほえみながさき」では、多様なプログラムメニューの中から、ひとりひとりが自分に合ったメニューを組み立て、その日の過ごし方を決めていただきます。主な特色としては、陶芸、手芸などの創作活動、屋上庭園での園芸活動、檜の浴槽でのゆったりとした入浴、長崎病院の関連施設のトレーニング「トータルヘルスセンターHOPPE」での機能訓練など、さまざまなプログラムメニューをご用意させていただいています。

当施設は「ほほえみ」の名の通り、たくさんの方々の笑顔で溢れ、心が通い合う、あたたかな場所になるようにしていきたいと考えております。

人は、人との間にあって多くを学び、心豊かになるように人との出会いを大切にして、地域に根づき、地域の方々にいつまでも愛される場所でありたいと思っております。

生活相談員 風呂山 誠



長崎病院在宅介護支援センターでは、毎月第2・第4水曜日に介護教室を開催しております。この教室は、広島市から補助をいただいている事業(広島市家族介護教室事業)です。

三篠公民館にて8月24日に開催した介護教室は、中央警察署の生活安全課の迫正志様を講師にお招きし、「地域の安全対策について」をテーマに、お話をいただきました。今回はその内容を抜粋してお話したいと思います。

銀行や買い物帰りを狙った「ひったくり」が多発しています。バイクや自転車に乗った人が、自転車の前かごのバックや歩行者が携帯するバックなどを狙うケースが多いようですので、「ひったくり被害防止対策」で身を守りましょう。



○人通りが少ない道・暗い道は避けて通る。
○バックはタスキ掛け又はしっかりと抱えて持つ。
○携帯品は車道側に持たない。
○周囲に対する警戒心を持つ。

作業員や宅配便を装って侵入する犯罪が多くみられますので次の防止対策を講じましょう。

「侵入・盗難等被害防止対策」
○戸締りは確実にしましょう。
○ドアは相手をよく確認してからあけましょう。
○地域の輪を取り戻しましょう。
※病室も狙われています。

最後に、電話で身内や警察官を語り交通事故の示談金や、借金の返済名目で現金を騙し取る手口があります。

「オレオレ(なりすまし)詐欺 撃退マニュアル」

○電話で「オレオレ孫の」と言われたら、架空の孫の名前を言えるようにあらかじめ用意しておく。

○電話で「オレオレ孫の」と言われ「□□ちゃんね」と本当の孫の名前を言ってしまった時に、こちらから「家族みんなで電話してあげる」と言う。

○「警察ですが、ご主人が交通事故を起こしました」などと電話があった時には、「所属」「名前」「連絡先」を尋ねる。

※警察官が示談の斡旋をすることは絶対にありません。

地域全体で、声を掛け合いながら住みよい町にしていきたいですね。

介護支援専門員 佐古 咲代



シリーズ 介護教室



地域の安全対策について

○多額の現金や貴重品を持ち歩かない。
○ひったくり防止グッズを活用する。
次に、空き巣や忍び込み等の盗難、電気・ガスなどの点検

** 外来担当医表 **

診療時間
 午前 8:30~12:00
 午後 2:00~5:30

	月	火	水	木	金	土	
午前	1診 内科	住田	長崎	長崎	山根 (内分泌)	長崎	原 (内分泌)
	2診 内科	松本	新谷	沖本	住田	中尾	住田 1・3 新谷 2・4 中尾 5
	3診 皮膚科・熱傷	河合	安永	高橋	安永	大原	高萩
午後	1診 内科	沖本	中尾	妹尾	新谷	妹尾	沖本 妹尾
	2診 内科	大下 (神経内科)		宮地 (神経内科)			
	3診 皮膚科・熱傷	身原	身原	大谷 (熱傷)	身原	身原	長崎 (熱傷)

★熱傷(やけど)は全日診察しています。
 ★皮膚科は◆印の日のみです。

★土曜 午前の2診…

- 第1,3:住田
- 第2,4:新谷
- 第5:中尾

★土曜 午後の1診…

- 隔週で、沖本・妹尾

※カッコ内は専門外来です。

都合により担当医を急遽変更する場合がございますのでお問合せ下さい。(082-237-3271代) 外来受付まで

お知らせ

介護教室

どなたでもご参加下さい。
 日時: 11月9日(水), 24日(木)
 12月7日(水), 21日(水)
 午後1:30 ~ 午後3:30
 場所: 三篠公民館
 参加費: 無料
 お問い合わせ: 在宅介護支援センター
 ☎ 082 230 8181

糖尿病教室

日時: 11月12日(土), 12月10日(土)
 午後1:30 ~
 場所: 長崎病院 南館6階厚生堂ホール
 参加費: 無料
 内容: 血糖値測定、食事療法、簡単な体操
 お問い合わせ: 長崎病院 糖尿病教室担当
 ☎ 082 - 237 - 3271(代)

在宅介護支援センターより

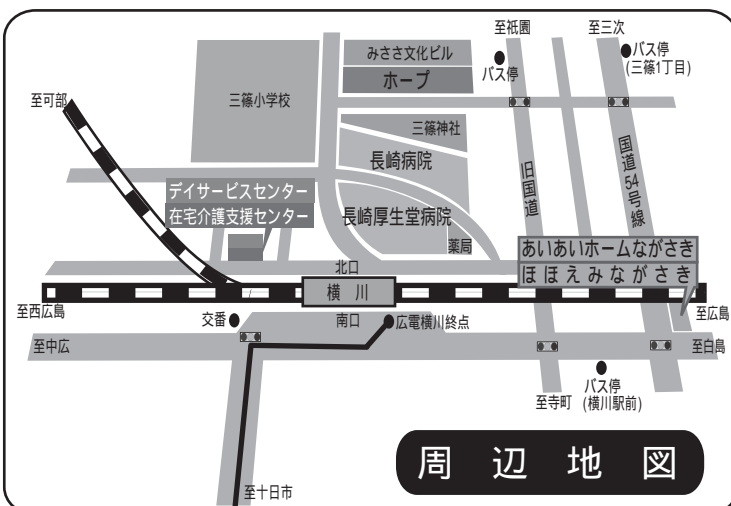
地域の方の介護相談をお受けしています。
 また、介護用品の展示も行っています。
 お気軽にお越しください。
 お問い合わせ: 在宅介護支援センター
 ☎ 082 230 8181

大腸ファイバー検査

毎週木曜日に消化器専門医が、検査を行っています。
 便通が気になる方、検診で便潜血が陽性だった方など、是非ご相談ください。
 お問い合わせ: 長崎病院 南館外来
 ☎ 082 237 3271(代)

インフルエンザ予防接種

11月よりインフルエンザ予防接種を開始します。ご希望の方は、外来受付までお申し出ください。
 料金(税込み): 一般 3,675円 65歳以上の方 1,000円
 [生活保護世帯、市民税の所得割非課税世帯に属する方は負担金免除]
 お問い合わせ: ☎ 082 237 3271(代) 外来受付まで



長崎病院のめざす〔地域医療〕〔包括医療〕

- *健康増進**
 トータルヘルスセンター HOPE
 (厚生労働省指定 運動療法施設)
 082-238-1756
- *予防医学**
 成人病予防センター
 人間ドック・健診施設
 (機能評価認定優良施設)
 082-239-1600
- *治療**
 内科(循環器・呼吸器・糖尿病など)
 救急医療指定病院
 皮膚科・熱傷センター
 082-237-3271(代)
- *社会復帰**
 リハビリテーション(理学療法・言語療法)
 082-237-3271(代)
- *療養**
 介護療養型医療施設
 在宅介護支援センター
 居宅介護支援センター
 訪問ヘルパーステーション
 デイサービスセンター ながさき
 082-230-8181
 (担当: 沖本・佐古・井手岡・水川・西家)
 訪問看護ステーション ながさき
 082-230-8190 (担当: 久保田)
 グループホーム あいあいホームながさき
 082-532-6636 (担当: 荻原・才崎)
 デイサービスセンター ほほえみながさき
 082-532-6630 (担当: 荻原・風呂山)

